

NEWS LETTER Vol.17 2022.5

私達と、空室・建物イメージアップ対策を考えてみませんか？

青葉若葉のさわやかな風の吹く季節になりました。

今年は、規制のないゴールデンウィークを過ごせ、平和な日本にいることに、感謝しながら過ごした休日でした。皆様はゆっくりと過ごされましたか？

この時期、2月、3月の賃貸住宅繁忙期を過ぎても空室のままになっているお部屋。ホームステージングをさせて頂いたりして対応しています。でも、ちょっとした改修工事等で、お部屋の印象を変える施工例を、ご紹介します！

キッチン施工



Befor



After

キッチンの古さを感じず、現在のキッチンを利用して、きれい・素敵に見える改修方法を、オーナー様と相談させて頂き、施工したお部屋です！同時に、壁クロス1面をオレンジのアクセントクロスに張り替えて頂きました。気持ち明るくなるお部屋に変身しましたよ！

上記の施工例は、ターゲットを20代半ばから30代半ば社会人単身者と学生とし、コンセプトを【帰ってきたくなるお部屋】仕事や勉強を頑張る若者が、帰ってきてホッとしたくなるお部屋としてリフォームされ、20代の社会人の男性にご入居頂きました。

今回は、お部屋内の施工例を掲載させて頂きましたが、1棟の物件ご所有のオーナー様には、建物・共用部の改修で、築浅でない物件も第一印象を”きれい”とご案内時に感じて頂けるように、少し、ご提案させていただきます。建物の外壁塗装・鉄部の塗装・階段やバルコニーの防水工事を一度にしたいけれど、費用が張ってしまうとお考えのオーナー様、必須部分を優先的に改修工事をするを、考えてみてください。例えば、階段の鉄部の塗装だけでも、明るいイメージをもていただけます。共用部通路や壁を高圧洗浄。汚れのひどい部分の壁はウレタン防水塗装。通路は、防滑シートの張替えで清潔感が出て、古さを軽減できます。物件の気になる箇所を洗い出し、予算にあった費用対効果を私達と一緒に考えて頂き、イメージアップ・入居率アップに繋がるようにと思っております。よろしくお願い申し上げます。



(有) フロンティアホーム 文責：関田
神戸市灘区深田町2丁目3-8-1 TEL: 078-856-8181
公益財団法人日本賃貸住宅管理協会会員